

平成29事業年度

# 事業計画及び収支予算書

公益財団法人 市原市文化振興財団

## 平成29事業年度事業計画 概要

平成29事業年度は、財団の「中長期経営方針～文化の香り高いまちづくりを目指して～」を策定してから3年目の事業年度を迎え、「文化芸術振興の拠点づくり」「鑑賞型事業の更なる充実」「市内全域を対象としたアウトリーチ型事業の充実」「文化芸術の主役となる人材並びに文化芸術スタッフの育成・支援」という4つの基本方針を念頭に、文化芸術を振興する公益財団法人として、引き続きさまざまな事業を実施してまいります。

市内全域を対象としたアウトリーチ型事業の充実を図るため、自主文化事業として財団が学校に出向いて日本の伝統芸能や科学の不思議さを体験・鑑賞できる生涯学習型の事業「伝統芸能普及事業」や「出前講座サイエンスショー」を実施するほか、市内各所に出向いてミニコンサートや寄席を鑑賞できる普及・鑑賞型の事業「まちくる！」や「出前寄席」を実施します。

また、文化芸術の主役となる人材並びに文化芸術スタッフの育成・支援の面では、アーティストの登録・育成制度「いちはら Artists Power」、文化振興ボランティアの登録・育成制度「いちはら文化振興ボランティア」など、文化力の底上げを目指した事業を引き続き実施していきます。

一方、市原市市民会館（以下「市民会館」という。）の指定管理については、施設の設置目的を達成するために、今後も市民会館を市原市の文化振興の拠点として、鑑賞型事業の更なる充実を目指し、市民ニーズの高い文化事業を実施するとともに、文化施設の適正な維持管理に努め、利用者に安心・安全に施設をご利用いただけるよう管理運営し、更なる市民サービスの向上に努めてまいります。

平成29事業年度の事業計画は、次に定めるところによる。

## I 公益目的事業

芸術文化、生涯学習及びコミュニティの振興に関する事業で、文化の香り高いまちづくり形成のための基盤及び環境形成を推進すること、地域コミュニティに根ざした生涯学習事業を推進することにより、心豊かで活気に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的に実施します。

### 1 文化事業

#### (1) 自主文化事業

財団の自主事業として実施する文化振興事業で、市内の学校に出向いてのアウトリーチ型生涯学習事業や市内全域を視野に入れたアウトリーチ型のミニコンサートや公演、有名アーティストの公演、文化芸術に携わる人々を発掘・支援する文化振興ボランティア事業やアーティストの登録・育成制度などのさまざまな自主文化事業を実施します。

#### (2) 受託文化事業（指定管理事業）

市民会館施設の設置目的を達成するための事業で、優れた芸術文化を創造・鑑賞・体験する機会を提供するために、市民会館施設を市原市の文化の拠点と位置づけ、主催公演事業、自主公演事業を年間15事業実施します。

### 2 施設管理運営事業

市原市から指定管理者の指定を受けて管理・運営を行っている市民会館施設を、市内の文化振興の拠点として適正に維持管理し、公益目的事業の内容に沿って施設貸出を実施するほか、利用者へのサービス向上と利便性の向上に務め、専門的人材による知識や技術等の供与を行う事業を実施します。

## II 収益目的事業

### 1 宴会室における飲食提供事業

市原市民及び施設利用者の利便性向上を図るため、会議室棟4階にある宴会室における飲食提供事業を行う事業を実施します。

### 2 その他公益目的事業の推進に資する事業

#### ① チケット受託販売事業

施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外の公演のチケットの受託販売事業を実施します。

#### ② 施設利用者の利便性向上のための事業

施設利用者の利便性向上のため、舞台看板、立て看板、飾花、ピアノ調律等の利用者サービスを提供する事業を実施します。

## III その他の事業（相互扶助事業）

市民会館において、施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸与を行う事業を実施します。

平成29事業年度 公益財団法人 市原市文化振興財団 事業計画書

I 公益目的事業

1 文化事業

(1) 自主文化事業

① 自主文化事業

公演日	実施場所	事業名	事業内容	対象年齢
通年	—	いちほら Artists Power 【自主公演事業】	財団主催のイベントや市民団体や市民が主催するイベントに出演していただける文化芸術アーティストを募集・登録し、アーティストに活躍の場を提供するほか、文化芸術の力で市原市をもっと元気にすることを目的とする育成型事業。	全世代
年4回	市内各所	市民力活用事業 「まちくる！」 【自主公演事業】	「いちほら Artists Power」登録アーティストを活用し、市内各所でイベントを実施し、アーティストの育成及び市原市の芸術文化活動の振興を目的とした育成・鑑賞型事業。	全世代
6・9・12・3月の第一土曜日発行	—	文化振興広報事業 文化情報紙『おんぷ』 【自主公演事業】	財団の文化事業の情報や市民会館のイベント情報等を掲載する文化情報紙を発行する広報事業。	全世代
通年	—	文化振興ボランティア 【自主公演事業】	財団が主催する事業において、運営をサポートしていただくボランティアを募集・登録することで、文化振興に参加する人材を育成する育成型事業。	高校生以上
4/23	大ホール	ロックコンサート 【主催公演事業】	人気ロックバンドの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	30代～40代
6月頃	市内小学校	伝統芸能普及事業 【自主公演事業】	市内各小学校に出向き日本の伝統芸能を普及し、体験を交えて身近なものに感じられることを目的とした生涯学習事業。	小学生
6月頃	市内小学校	出前講座 サイエンスショー 【自主公演事業】	市内各小学校に出向き、市原市の将来を担う子供達に科学のおもしろさを伝えるとともに不思議な体験から、児童達の自己啓発を促し、生涯学習の一助となることを目的とした生涯学習事業。	小学生

7月頃	大ホール	ポピュラー コンサート 【主催公演事業】	人気アーティストの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	20代～30代
H30年 1月頃	市内 各所	出前寄席 【自主公演事業】	市民により身近な場所で伝統文化に触れる機会を提供する目的で開催する出張・鑑賞型事業。	40代～70代

### ②共催公演事業

公演日	実施 場所	事業名	事業内容	対象年齢
H29年 7/2	小ホール	高木竜馬 ピアノリサイタル	千葉県出身ピアノアーティストのリサイタル公演により、市民に音楽文化を広めることを目的とした鑑賞型事業。	全世代
9/16	大ホール	明治大学マンドリン 倶楽部	マンドリンの楽団と共催公演することにより、市原市に音楽文化を広めるほか、市民活力の活性化につなげることを目的とした鑑賞型事業。	全世代
10/20	大ホール	演歌コンサート	人気演歌歌手の公演を共催することで、芸術の振興や市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とした鑑賞型事業。	50代～70代
12/10	大ホール	市民コンサート	市内の音楽愛好家団体との共催公演により市原市に市民の音楽文化を広めることを目的とした鑑賞型事業。	全世代
H30年 2/18	大ホール	市原フィルハーモニー 管弦楽団コンサート	市内のアマチュア管弦楽団との共催公演により市原市に市民の音楽文化を広めることを目的とした鑑賞型事業。	全世代

### ③支援事業

支援事業は、文化団体等が実施する文化活動への音響、照明等の技術提供、助言等を行う事業で、主催団体からの依頼を受けて当財団が支援を行う事業。

公演日	実施 場所	事業名	事業内容	対象年齢
H29年 5/13	上総更 級公園	市原ハワイアンフ ラフェスティバル	市原ハワイアンフラ協会等の文化団体が行う文化イベントで、音響等の技術支援を行う事業。	全世代

(2) 受託文化事業 (指定管理事業)

公演日	実施場所	事業名	事業内容	対象年齢
H29年 4/9	大ホール	スプリング コンサート (2回公演) 【主催公演事業】	アニメソングで人気のグループの公演を実施することで、市民に高度な舞台芸術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	10代～20代
5/14	小ホール	県民芸術劇場 親子で楽しむ室内管 弦楽コンサート 【主催公演事業】	3歳からの子供を対象に室内楽コンサートを開催し、聴くだけでなく実際に楽器演奏体験をすることで、未来を担う子供達にクラシック音楽の素晴らしさを感じてもらうことを目的とした体験・鑑賞型事業。	3歳以上
7/1	小ホール	演劇鑑賞 (2回公演) 【主催公演事業】	市原市に縁のある脚本家が書いた演劇を実施することで、市民の文化振興を目的とした鑑賞型事業。	全世代
7/14	大ホール	パワフルコンサート 【主催公演事業】	Jポップで人気の歌手の公演を実施することで、市民に高度な舞台芸術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	40代～50代
未定	大ホール	講演・トークショー 【主催公演事業】	テレビでお馴染みの方による講演・トークショーを実施することで、文化芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	全世代
7/30	大ホール	ファミリー ミュージカル (2回公演) 【主催公演事業】	テレビでお馴染みの子供に人気の着ぐるみの公演を実施することで、これからの未来を背負って立ついちはらの子供達に生涯学習の機会を与えるとともに、情操教育の一助となる鑑賞型事業。	幼児 ～小学生
8/18	大ホール	市民会館探検ツアー 【自主公演事業】	市民会館施設や舞台の裏側をより深く知ってもらうために実施する参加・体験型の探検ツアー。	全世代
未定	大ホール	ONE'S ONE こんさーと 【自主公演事業】	ホールで本番と同様に舞台・照明等をセットし、自由に練習できる場を設けることで、アマチュアの音楽活動を支援することを目的とした参加型事業。	全世代

9 / 9	小ホール	いちはら名人寄席 【主催公演事業】	日本の伝統話芸である落語を鑑賞する場を提供し、高い芸術性を備えた娯楽に触れる機会をつくとともに、豊かな文化と芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。	50代～70代
9 / 18	大ホール または 小ホール	避難訓練コンサート 【自主公演事業】	実際のコンサートで避難訓練を実施することで、ホールスタッフの危機対応能力の向上を図るとともに、指定管理者としてより安全なホール運営を目指し、お客様にも訓練に参加していただき、防災意識の向上を目的とする参加・鑑賞型事業。	全世代
9月 ～12月		市原市文化祭 【自主公演事業】	<p>地域の伝統や文化を育み伝承していくため、市民が文化活動で鍛錬した成果発表の場を設けることで、市民文化活動の活性化を図ることを目的とし、市民と協働し元気なふるさとづくりを目指す参加・鑑賞型事業。</p> <p>なお、市民会館では次の行事を開催する。</p> <p>9/24 三曲大会 (小ホール) 合唱祭 (大ホール)</p> <p>10/5 工芸展 (会議室棟) ～8</p> <p>10/14 吟詠剣詩舞大会 (小ホール) 古典舞踊大会 (大ホール)</p> <p>10/15 謡曲大会 (小ホール) バレエ公演 (大ホール)</p> <p>10/22 短歌大会 (会議室棟)</p> <p>10/29 民謡秋まつり (小ホール) 民舞大会 (大ホール)</p> <p>11/5 郷土芸能大会 (小ホール) ハワイアンフラ祭 (大ホール)</p> <p>12/17 歌謡祭 (小ホール) 太鼓の輪 (大ホール)</p>	全世代
11 / 1 ～2	大ホール	小・中学校 音楽発表会 【自主公演事業】	市内の小・中学生が芸術文化活動の成果を発表する場を設け、音楽芸術の向上と地域社会の活性化を図ることを目的と	全世代

			する参加・鑑賞型事業。	
11/3	大ホール	市民の日記念 「夢の架け橋コンサート」 【自主公演事業】	市内の小中学校・高等学校吹奏楽部及び合唱部で、各種大会及び音楽コンクールなどに出場して各賞に輝いた学校にその成果を披露できる場を提供するとともに、市民がその演奏や合唱を鑑賞することで、音楽芸術文化の向上を目的とする参加・鑑賞型事業。	全世代
H30年 2月頃	大ホール または 小ホール	人権・男女共同参画 フォーラム 【自主公演事業】	市原市人権・男女共同参画フォーラム実行委員会と協働して、市民の人権意識の普及と高揚を図り、男女をめぐる意識改革を推進するため、共に考える場を講演。	全世代
3/4	大ホール	市民参加型事業 「Ichihara ストリートダンスイベント ZONE」 【自主公演事業】	市民や団体と財団が協働して作り上げる熱気あふれるステージを披露する市民参加型事業。	全世代

### (3) 施設管理運営事業

#### ①施設管理及び施設貸出

##### ア. ホール・会議室等の貸出業務

(貸出目標件数)

(単位：件)

施設名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大ホール	14	14	13	22	11	18	24	33	25	10	15	27	226
小ホール	13	18	20	18	12	15	24	24	16	13	19	18	210
会議室等	150	140	160	170	120	140	150	170	110	110	130	150	1,700
宴会室	16	15	16	13	3	6	8	13	24	23	13	25	175

##### イ. 保守点検・管理業務委託

番号	業務委託名
1	建物管理業務委託
2	緑地管理業務委託
3	昇降機保守業務委託
4	消防設備保守業務委託
5	ホール舞台保守業務委託
6	ホール照明保守業務委託
7	放送装置保守業務委託



8	ピアノ保守業務委託
9	一般廃棄物処理業務委託
10	産業廃棄物収集・運搬及び処分委託
11	ボイラー保守点検及びストレージタンク性能検査に伴う受験準備整備業務委託

## II 収益目的事業

### (1) 宴会室における飲食提供事業

#### ①パーティー・宴会

(単位：件)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
パーティー 会食等	27	22	17	13	7	16	18	14	32	26	22	28	242

#### ②飲食提供事業業務委託

委託名	飲食提供業務委託	委託先	株式会社 千葉正直屋
-----	----------	-----	------------

### (2) その他公益目的事業の推進に資する事業

#### ①チケット受託販売事業

(単位：千円)

事業名	内容	事業費
チケット受託販売事業	施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外のチケットを受託販売する事業を実施する。	889

#### ②施設利用者の利便性向上のための事業

(単位：千円)

事業名	内容	事業費
施設利用者の利便性向上のための事業	市原市市民会館において、施設利用者の利便性向上とサービスの充実を図るため、看板、飾花、ピアノ調律等の利用者サービス事業を実施する。	1,001

## III その他の事業（相互扶助事業）

(単位：千円)

事業名	内容	事業費
その他の事業 (相互扶助事業)	施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出・維持管理を行う事業を実施する。	21,937

#### IV その他

##### 1 理事会及び評議員会等の開催予定

会議名	実施予定	備考
理事会	4月、5月、10月、12月、2月	
評議員会	5月	
会計監査	5月、10月	監事による決算監査、中間決算監査

##### 2 職員研修実施予定

研修名	実施予定回数
全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会	年1回
関東甲信越静ブロックアートマネジメント研修会（自主事業・管理部門）	年2回
全国劇場・音楽堂等技術職員研修会	年1回
関東甲信越静ブロック技術職員研修会	年1回
千葉県公立文化施設協議会技術職員研修会	年1回
ちば文化振興ネットワーク協議会	年4回
その他、文化振興・施設管理・財団運営に必要な研修	適宜

# 平成29事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算書

平成29事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算は、次に定めるところによる。

## 収支予算書総括表(損益方式)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度(補正後)	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	30,000	30,000	0
特定資産受取利息	30,000	30,000	0
事業収益	272,010,186	267,830,000	4,180,186
施設管理事業収益	131,446,153	130,330,800	1,115,353
受託文化事業収益	53,040,000	51,960,000	1,080,000
自主文化事業収益	18,270,000	31,430,000	△ 13,160,000
施設貸出事業収益	28,854,033	28,609,200	244,833
飲食提供事業収益	36,800,000	23,000,000	13,800,000
受託販売事業収益	1,300,000	1,300,000	0
利便性向上事業収益	2,300,000	1,200,000	1,100,000
雑収益	10,000	1,000	9,000
雑収益	9,000	0	9,000
受取利息	1,000	1,000	0
経常収益計	272,051,186	267,862,000	4,189,186
(2) 経常費用			
事業費	273,265,070	283,119,730	△ 9,854,660
出演料	62,530,000	73,200,000	△ 10,670,000
仕入	30,750,000	20,550,000	10,200,000
給料手当	73,444,140	79,413,840	△ 5,969,700
役員報酬	4,812,320	2,007,500	2,804,820
退職給付費用	4,554,000	6,534,000	△ 1,980,000
法定福利費	12,327,230	12,982,810	△ 655,580
福利厚生費	891,000	891,000	0
旅費交通費	405,000	395,000	10,000
交際費	0	20,000	△ 20,000
消耗品費	5,806,000	5,578,000	228,000
印刷製本費	239,500	239,500	0
図書購入費	153,600	153,600	0
委託料	51,670,000	51,543,000	127,000
賃借料	6,997,000	9,005,000	△ 2,008,000
燃料費	85,600	85,600	0
広告宣伝費	7,520,000	7,120,000	400,000
通信運搬費	1,990,600	2,030,600	△ 40,000

租税公課	402,000	432,200	△ 30,200
修繕費	3,703,700	3,703,700	0
支払手数料	1,313,000	1,481,000	△ 168,000
負担金	212,780	212,780	0
賃金	890,000	647,000	243,000
経理費	700,000	700,000	0
保険料	340,000	340,000	0
雑支出	750,000	3,800,000	△ 3,050,000
減価償却費	777,600	53,600	724,000
管理費	7,927,950	5,012,850	2,915,100
給料手当	741,860	802,160	△ 60,300
役員報酬	4,812,320	2,007,500	2,804,820
退職給付費用	46,000	66,000	△ 20,000
法定福利費	883,770	763,190	120,580
福利厚生費	9,000	9,000	0
旅費交通費	120,000	120,000	0
修繕費	290,000	290,000	0
印刷製本費	175,000	175,000	0
交際費	30,000	30,000	0
消耗品費	50,000	0	50,000
広告宣伝費	200,000	200,000	0
研修費	300,000	300,000	0
保険料	70,000	70,000	0
雑支出	200,000	180,000	20,000
経常費用計	281,193,020	288,132,580	△ 6,939,560
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,141,834	△ 20,270,580	11,128,746
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,141,834	△ 20,270,580	11,128,746
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,141,834	△ 20,270,580	11,128,746
当期一般正味財産期首残高	202,148,471	222,419,051	△ 20,270,580
当期一般正味財産期末残高	193,006,637	202,148,471	△ 9,141,834
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	196,006,637	205,148,471	△ 9,141,834

**収支予算の事業別区分経理の内訳表**  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	収2	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000	1,000					0			1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000
特定資産受取利息		0					0	30,000		30,000
事業収益	202,756,153	202,756,153	36,800,000	3,600,000	28,854,033	0	69,254,033	0	0	272,010,186
施設管理事業収益	131,446,153	131,446,153					0			131,446,153
受託文化事業収益	53,040,000	53,040,000					0			53,040,000
自主文化事業収益	18,270,000	18,270,000					0			18,270,000
施設貸出事業収益					28,854,033					
飲食提供事業収益		0	36,800,000				36,800,000			36,800,000
受託販売事業等収益		0		1,300,000			1,300,000			1,300,000
利便性向上事業収益		0		2,300,000			2,300,000			2,300,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
雑収益								9,000		9,000
受取利息		0					0	1,000		1,000
<b>経常収益計</b>	<b>202,757,153</b>	<b>202,757,153</b>	<b>36,800,000</b>	<b>3,600,000</b>	<b>28,854,033</b>	<b>0</b>	<b>69,254,033</b>	<b>40,000</b>	<b>0</b>	<b>272,051,186</b>
(2) 経常費用										
事業費	216,908,139	216,908,139	31,913,143	1,936,958	22,506,830	0	56,356,931		0	273,265,070
出演料	62,530,000	62,530,000					0			62,530,000
仕入		0	29,750,000	1,000,000			30,750,000			30,750,000
給料手当	62,316,240	62,316,240	1,483,720	741,860	8,902,320		11,127,900			73,444,140
役員報酬	4,812,320	4,812,320					0			4,812,320
退職給付費用	3,864,000	3,864,000	92,000	46,000	552,000		690,000			4,554,000
法定福利費	10,575,680	10,575,680	233,540	116,770	1,401,240		1,751,550			12,327,230

福利厚生費	756,000	756,000	18,000	9,000	108,000		135,000		891,000
旅費交通費	400,000	400,000	5,000				5,000		405,000
交際費	0	0					0		0
消耗品費	5,140,000	5,140,000	36,000		630,000		666,000		5,806,000
印刷製本費	146,780	146,780	60,500		32,220		92,720		239,500
図書購入費	125,952	125,952			27,648		27,648		153,600
委託料	42,369,400	42,369,400			9,300,600		9,300,600		51,670,000
賃借料	6,844,040	6,844,040	35,000	13,200	104,760		152,960		6,997,000
燃料費	70,192	70,192			15,408		15,408		85,600
広告宣伝費	7,338,000	7,338,000	110,000		72,000		182,000		7,520,000
通信運搬費	1,660,912	1,660,912	54,000		275,688		329,688		1,990,600
租税公課	355,560	355,560	8,000	1,000	37,440		46,440		402,000
修繕費	3,037,034	3,037,034			666,666		666,666		3,703,700
支払手数料	1,157,660	1,157,660			155,340		155,340		1,313,000
負担金	165,969	165,969	6,383	2,128	38,300		46,811		212,780
賃金	890,000	890,000					0		890,000
経理費	546,000	546,000	21,000	7,000	126,000		154,000		700,000
保険料	278,800	278,800			61,200		61,200		340,000
雑支出	750,000	750,000					0		750,000
減価償却費	777,600	777,600			0		0		777,600
管理費							7,927,950	0	7,927,950
給料手当							741,860		741,860
役員報酬							4,812,320		4,812,320
退職給付費用							46,000		46,000
法定福利費							883,770		883,770
福利厚生費							9,000		9,000
旅費交通費							120,000		120,000
修繕費							290,000		290,000
印刷製本費							175,000		175,000
交際費							30,000		30,000
消耗品費							50,000		50,000
広告宣伝費							200,000		200,000

